

授業科目

地域福祉論 I

【担当教員名】 豊田 保	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	○
【概要・一般目標：G10】 地域福祉の考え方について理解する。 地域福祉の理論と実践について理解する。				
【学習目標・行動目標：SBO】 地域福祉の発展過程について理解する。 地域福祉の主体について理解する。 行政組織と民間組織の役割について理解する。 専門職の役割について理解する。 住民参加について理解する。				
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号 学習方法・学習課題 備考・担当教員
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	オリエンテーション 地域福祉の発展過程 福祉コミュニティの考え方 現代社会の実際と地域福祉 地域自立生活支援 地域の捉え方（コミュニティ論） 福祉教育の概念と内容 地方分権と地域福祉計画 社会福祉協議会 社会福祉法人 NPO 法人 コミュニティ・ソーシャルワークの考え方 コミュニティソーシャルワークの方法 住民の参加と方法 まとめ			講義による学習（以下、同じ）
【使用図書】 教科書 (必ず購入する書籍)	<書名> 新・社会福祉士養成講座9 地域福祉の 理... <著者名> 市川一宏、上野谷加代子、中央法規出版 大橋謙作 <発行所> 2011・2, 730 円+税			
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 期末試験またはレポートによる	【履修上の留意点】 教科書を読了すること			